

感震ブレーカー「一発遮断」取付方法

この製品は、震度5強相当以上の地震が発生した際に疑似漏電を流して主幹漏電ブレーカーを落とすことで、家全体の通電を遮断し、電力復旧後の通電火災を防ぐ器具です。設置にあたっては、瞬時に電源が遮断されても支障が無いことを確認の上ご使用ください。



一発遮断の取付手順

1. 梱包内容の確認
2. 取付に必要な工具
3. 本体の取付け
4. アースの設置

取付けにあたって

- 警告** 禁止 ・本製品カバーを開けない。(故障の原因になります)
- 必ず守る ・プラグをコンセントに差込むのは取付けの最後に行うこと。

ご注意!! 傾斜の付いた壁には取り付けられません。



必ず垂直な壁に取り付けてください。

梱包内容の確認

取付作業に入る前に、箱の中身を確認しましょう。



左上から、
・水平器 ・取付けネジ2本(サイズ：3.5mm×16mm) ・本体

取付に必要な工具

プラスドライバーをご用意ください。



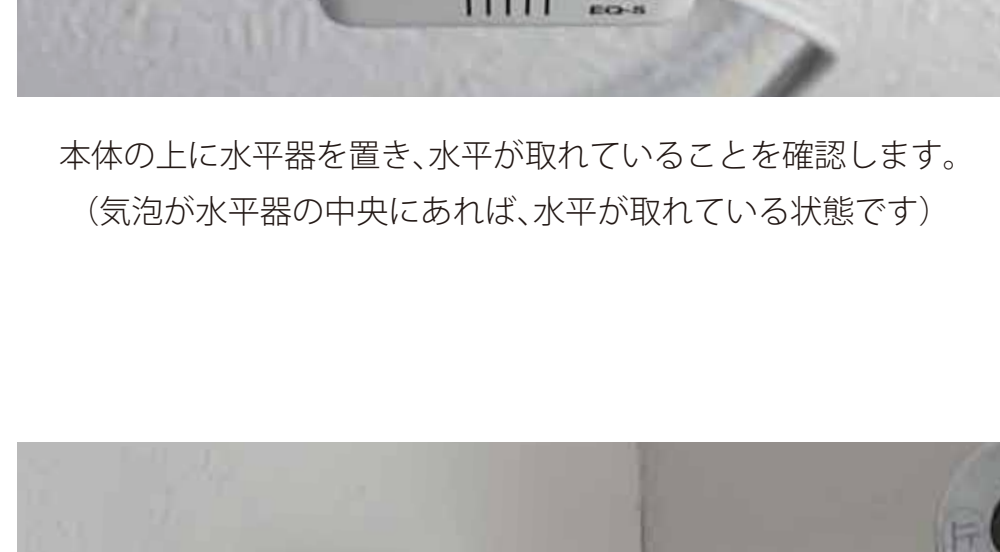
取付けネジのサイズは3.5mmなので、プラスドライバーの**No.2**がもっとも適しています。

本体の取付け

まずは仮貼りしましょう。



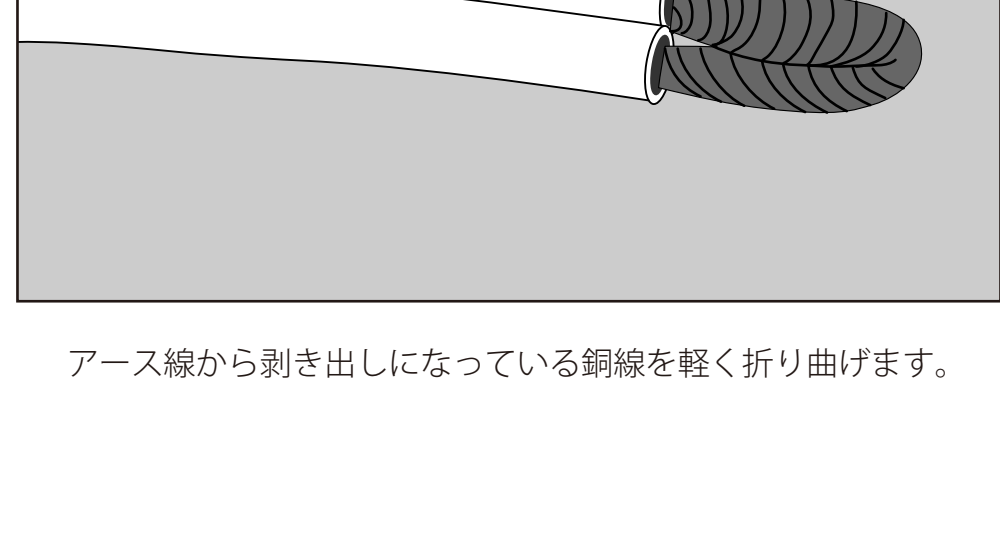
本体裏側に貼られた両面シールの剥離(はくり)紙をはがします。



接地用端子の付いたコンセント付近の壁に本体を仮貼ります。



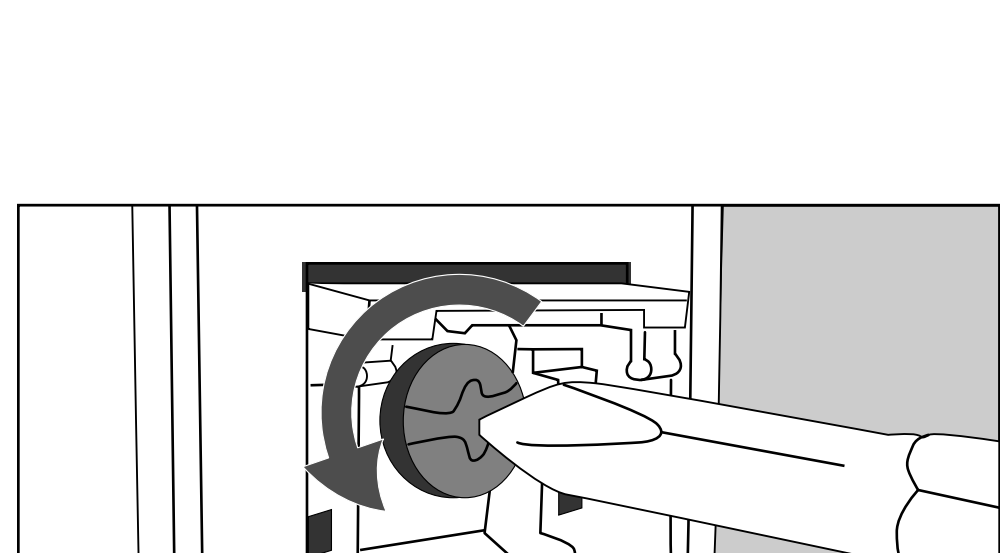
本体の上に水平器を置き、水平が取れていることを確認します。
(気泡が水平器の中央にあれば、水平が取れている状態です)



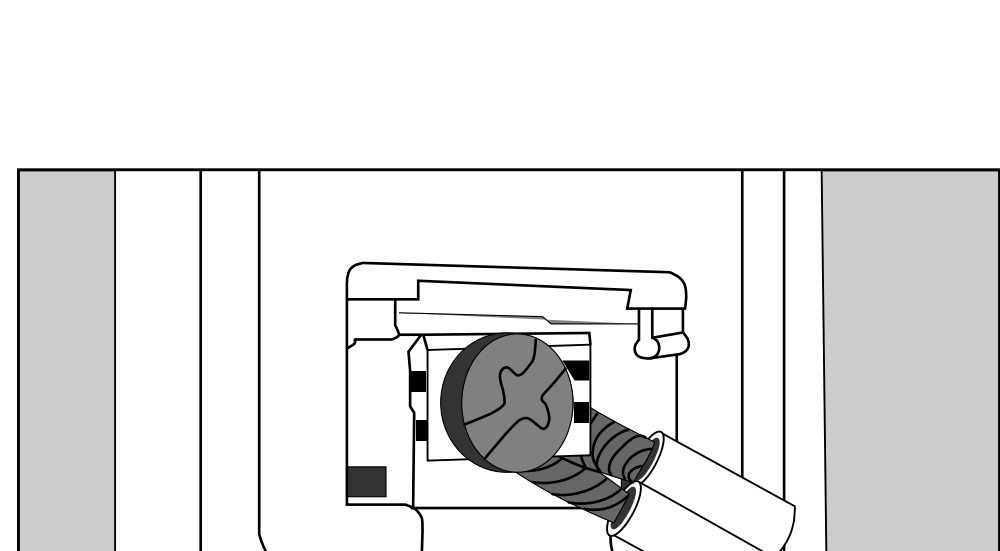
付属ネジで本体を固定させます。

アースの設置

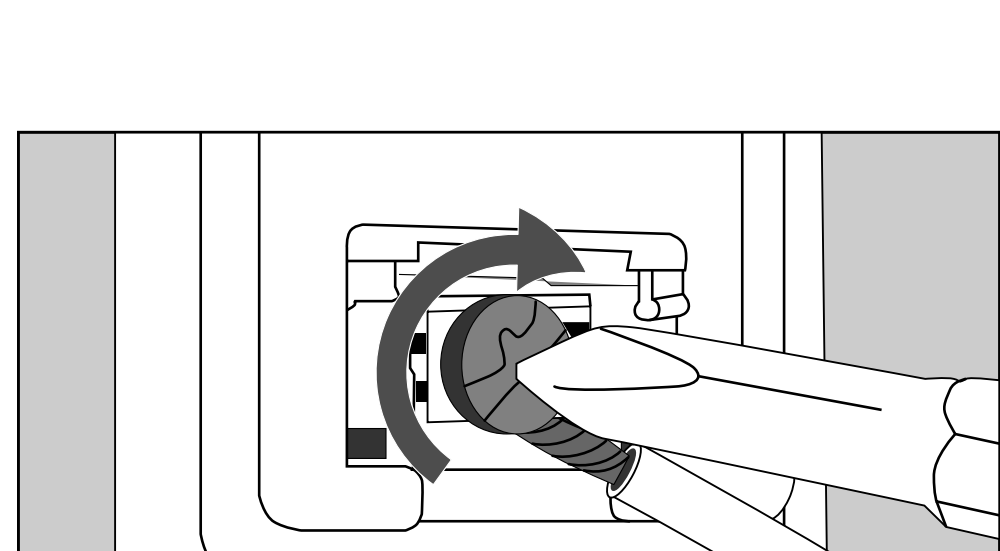
取付作業に入る前に、箱の中身を確認しましょう。



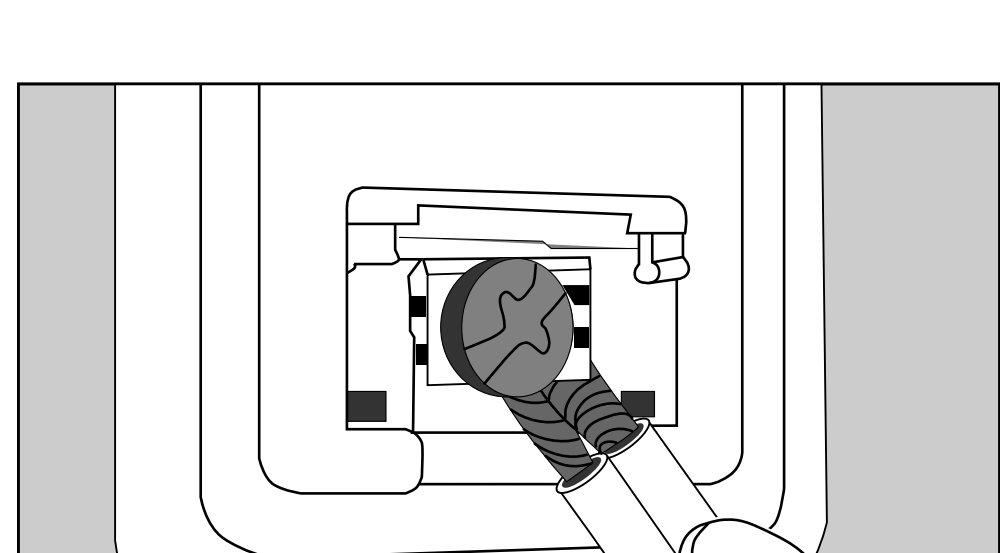
アース線から剥き出しになっている銅線を軽く折り曲げます。



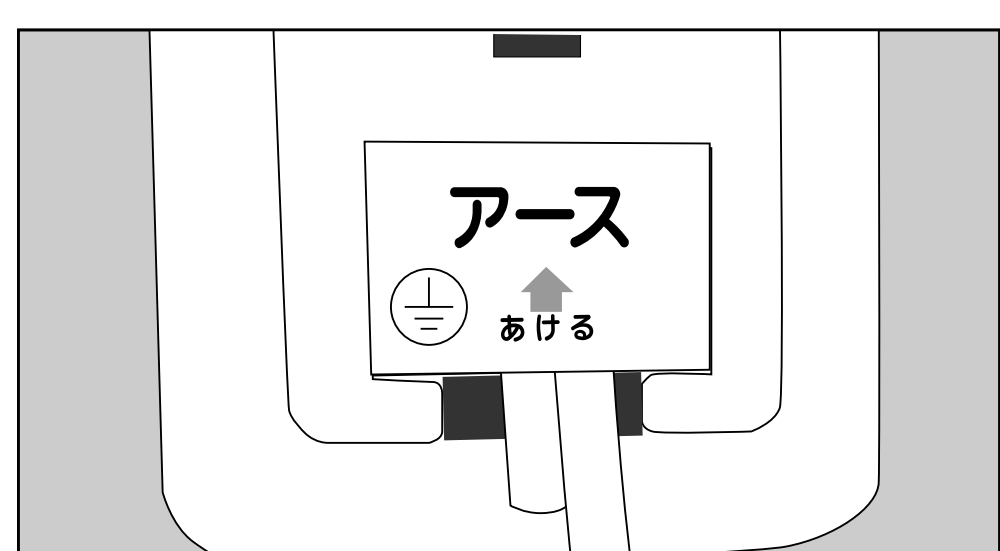
アース線のフタを手前に引くようにして、ひらきます。



中にネジ、その下に座金があります。プラスドライバーでネジを反時計回りに回します。



浮いた座金の下にアース線の銅線を入れます。



ネジを時計回りに回して固定させます。締め過ぎると銅線が切れるので注意してください。



アース線を軽く引っ張り、線が抜けなにか念のために確認しましょう。



フタを開けて完了です。

ご注意!! 他の電化製品のアースがすでに差し込まれている場合でも、上記の設置方法でアースを取り付けてください。



パイロットランプが点灯していることを確認してください。
これで取付作業は終了です。